言
ことば

しょうがく4ねんせい ・ こくご ・ k4-41

送りがなを えらぼう

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ

声に 出して
読んでみよう



1の こたえ

- （1）ア（改める）
- （2）ア（加える）
- （3）ア（伝える）
- （4）ア（働く）
- （5）イ（必ず）
- （6）イ（冷たい）
- （7）イ（争う）
- （8）イ（残る）

見てあげる ところ

- 送りがなは、ふつう 言葉の 形が かわる 部分から 送ります（はたらく・はたらかない）。「加える」「冷たい」のように 送る 部分が きまって いる 言葉や、「必ず」のように きまりの外の 言葉も あります。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

言
ことば

しょうがく4ねんせい ・ こくご ・ k4-42

送りがなで 読み方が かわる

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ



1の こたえ

- （1）ア（つめたい）
- （2）イ（ひえる）
- （3）イ（おさめる）
- （4）ア（なおる）
- （5）イ（おぼえる）
- （6）ア（さめる）
- （7）イ（はたす）
- （8）ア（つらなる）

見てあげる ところ

- 同じ 漢字でも、送りがなで 読み方が かわります（冷たい・冷える、治める・治る）。文の 意味も いっしょに たしかめてください。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

言
ことば

しょうがく4ねんせい ・ こくご ・ k4-43

送りがなを 書こう

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ



こたえ

- （1）選ぶ
- （2）続く
- （3）浴びる
- （4）戦う
- （5）失う
- （6）養う
- （7）連なる
- （8）健やか

見てあげる ところ

- 送りがなは、ふつう 形が かわる 部分（えらばない・えらびます）から 送ります。「連なる」は 関係の ある「連ねる」に 合わせて、「健やか」は「〜やか」の 部分を 送る きまりです（文化庁「送り仮名の付け方」）。

書体: Klee One（SIL Open Font License）